

工第 453 号
令和 6 (2024) 年 8 月 22 日

関 係 各 位

栃木県産業労働観光部工業振興課長

「とちぎデザイン塾」の参加者募集について（依頼）

本県の工業振興施策の推進につきましては、日頃から格別の御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、県内下請中小企業が抱える課題解決を目的とした商品開発講座「とちぎデザイン塾」を実施することといたしました。

つきましては、募集案内を送付しますので、関係企業・団体等に広く御周知くださいますようお願い申し上げます。

工業振興課 地域産業担当 岩渕
TEL : 028-623-3198
FAX : 028-623-3945
E-Mail : kougyou@pref.tochigi.lg.jp

栃木県のものづくり産業を支える

「県内下請（パートナー）中小企業」の皆様に向けたセミナーのご案内

このような企業の方に参加をおすすめします。

- ・特定の発注企業との取引を中心とした経営をしている。
- ・原材料の高騰や賃上げ対応などにより、苦しい経営状況におかれている。
- ・社会情勢や環境が大きく変わりつつあり、将来への不安が大きい。

そのような企業の方へ提案です。

今の取引を継続しつつ、新たな事業として、自社の強みを活かした新商品開発を行い、会社としての未来への可能性を育ててみませんか。

とちぎデザイン塾

～県内下請中小企業のための、未来の芽を育てる塾～



とちぎデザイン塾の特徴

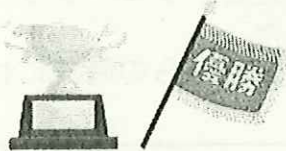
①新しい観点から会社を見つめ直すことができる。

グッドデザイン賞審査委員を長年務めるインダストリアルデザイナーを講師に迎えることで、技術面だけに留まらないデザインの視点から会社を見つめ直すことができ、より自由な事業展開に繋げることができます。



講師 馬場了氏
(株)クルー 代表取締役

例) 優勝カップや優勝旗を作る企業



デザインの観点から見た本質は・・・
「頑張る人にエールを送り褒め称える」会社

本質から
自由な新事業を発想
「エールを送るためには!？」

従来の観点から見た業種は・・・
高度なメッキ技術、縫製技術などを
持った加工会社

技術ベースから発想
「カップの新しい意匠は!？」

②中小企業ならではの商品開発を学べる。

大きな投資を必要としない本質から見つめ直す商品開発方法を学ぶことができます。グッドデザイン賞にも通じるデザインの考え方を学ぶことができるため、よりユーザーや社会に寄り添った商品を開発するヒントを得ることができます。自社にデザイン思考を導入する担当者を育成します。

③受講者が学んだ内容を経営者・現場へ共有できる。

受講者と経営者・現場をつなぐ「やりとりシート」を使い、受講内容を共有しつつ、社内での理解を促進させ、受講して終わりとならないような仕組みづくりをしています。



「やりとりシート」を使うことで、学んだことが現場に伝わる。

お問い合わせ・お申し込み先

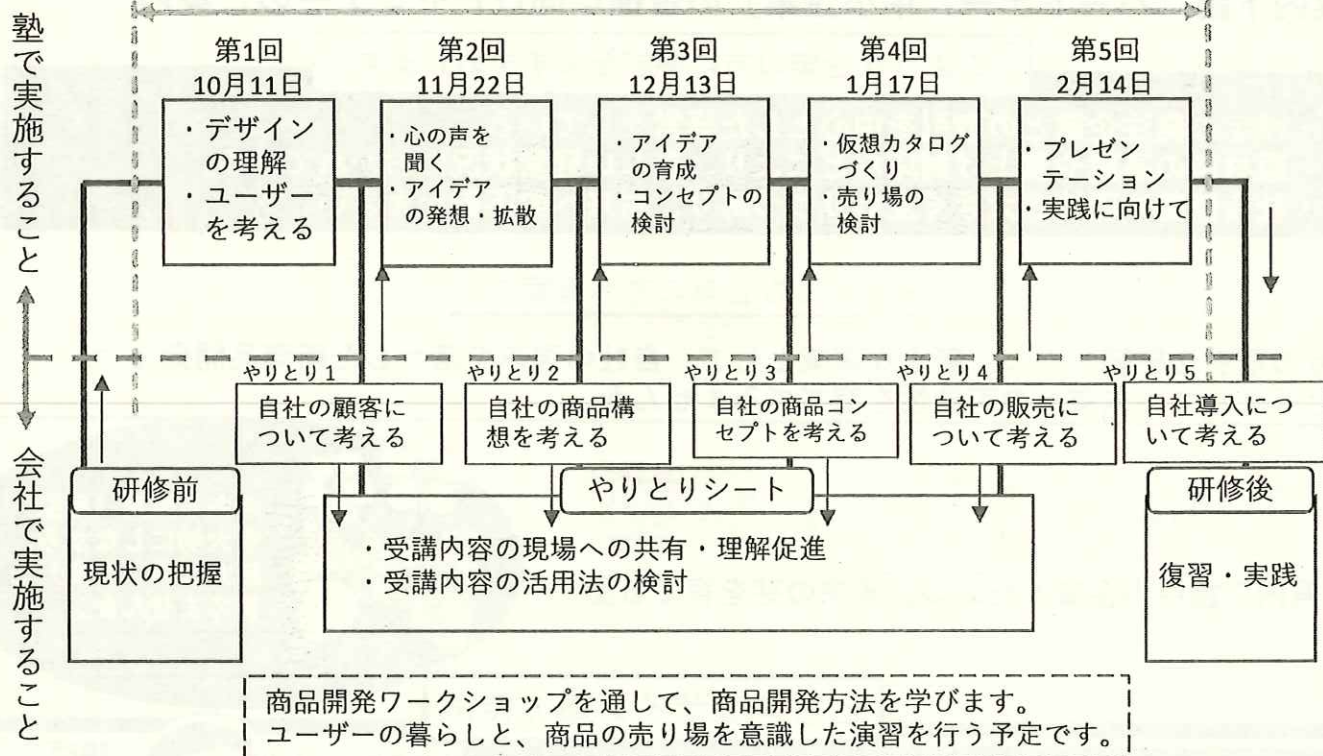
栃木県産業労働観光部工業振興課地域産業担当

TEL: 028-623-3198 FAX: 028-623-3945 Mail: kougyou@pref.tochigi.lg.jp

お申し込み方法は、裏面をご覧ください。



研修プログラム概要



※プログラムは変更される可能性がありますので、ご了承下さい。※デザインテーマは参加企業へお知らせします。

参加者の声

- ・今まで取り組んだことのない視点からのアイデア・商品の発想に取り組むことができ、勉強になりました。
- ・アイデア発想をやるのが初めてで新鮮だった。難易度が高いと感じたが、グループワークであれば、いろいろな考えが出て、前進できることがわかりました。
- ・ペルソナやインサイトまで深掘りして商品開発をしていくことが、これからの時代には必要なことがわかりました。



- ・募集企業数：10社（先着順）
- ・参加費用：1社あたり2万円（2名まで参加できます）
- ・会場：栃木県庁内会議室
- ・日程：全5回（10/11、11/22、12/13、1/17、2/14）
- ・申込方法：「参加申込書」を表面のお申し込み先に送付（メール、FAXいずれか）

応募締め切り：令和6年9月30日まで

参加申込書

企業名： _____

所在地： _____

連絡先： _____

業種： _____

資本金： _____ 円 従業員数： _____ 人

参加者① 役職： _____ 氏名： _____

参加者② 役職： _____ 氏名： _____